

新聞を読む

神戸市立神港橘高等学校
みらいサポートセンター

休校中の時間を活用して、新聞（紙・電子版どちらでも可）を読む習慣を身につけましょう。幅広くニュースに関心を持つことで、さらに視野が広がります。継続して読むことで、入試の小論文対策にもなります。多岐にわたる情報が一度に目に飛び込んでくるので、これまで興味がなかった分野・知らなかった分野の知識も身につけることができます。記事だけではなく、掲載されている広告を見るだけで、マーケティングに関する知識を増やすことにもなります。

自宅で新聞をとっている人は、まずはその新聞をこれまで以上に丁寧に読んでみましょう。コンビニエンスストアなどで手軽な価格で買えますし、電子版（無料記事は会員登録不要）は、スマホ・パソコンなどで閲覧できます。様々な新聞を比較することで、幅広いものの見方を身につけることができます。

休校中のこの機会に、新聞を大いに活用していきましょう。

新聞名	価格（朝刊）	電子版 URL
日本経済新聞	1 8 0 円	https://www.nikkei.com/
神戸新聞	1 3 0 円	https://www.kobe-np.co.jp/
朝日新聞	1 5 0 円	https://www.asahi.com/
読売新聞	1 5 0 円	https://www.yomiuri.co.jp/
毎日新聞	1 5 0 円	https://mainichi.jp/
産経新聞	1 2 0 円	https://www.sankei.com/

なお、神港橘高等学校は「学校で新聞を教材として活用する取り組み」である NIE 事業（Newspaper in Education : エヌ・アイ・イー）の実践指定校となっています。次年度も、北館2階の小講義室（進路自習室）前で、上記新聞（計6紙）を順次閲覧できるようにします。これからも様々な場面で新聞を活用してください。

以上